



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



Contents

ガバナーメッセージ	3
国際ロータリー第2520地区 2023-2024年度ガバナー 森川 昭正	
パストガバナーメッセージ	4
2013-2014年度 松良 千廣 ガバナー	
パストガバナーメッセージ	5
2014-2015年度 ガバナー 山口 淑子	
『平和構築と紛争予防月間』によせて	6
ロータリー平和フェローシップ・学友会委員会 梶浦 正委員長	
ワールドポリオデイフォトコンテスト2023入賞	7
第1分区 インターシティミーティング報告	8
国際協議会 出席報告	9
青少年交換(長期・短期)	1.0
第1・2回オリエンテーション	10
『狭き門』米山奨学生選考試験実施	11
奨学生レポート	11
地区大会のご案内	12
新入会員紹介·退会会員報告·寄付報告	14
ロータリー奉仕デー 開催報告	15
月間行事予定表	15
編集後記	16



仙台市街地からほど近く「定義さん」として親 しまれている『定義如来 西方寺』。その歴史 は源平合戦で敗れた平貞能がこの地に隠れ 住んだことから始まる。

西方寺の山門など5棟は2018年に国の有形 文化財に登録されている。深い歴史を感じつ つ、四季折々の景色を楽しめる定義山を訪ね てみてはいかがだろうか。

[表紙写真]





「平和構築と紛争予防月間」に寄せて

国際ロータリー第2520地区 2023-2024年度ガバナー

森川 昭正

Akimasa Morikawa

年始に発生しました能登半島地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様にお悔やみを申し上げます。また、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

地区会員の皆様におかれましては、被災された方々の ため、ロータリアンとして出来ることを模索し、様々なご支援 をされている事と存じます。どうぞご自愛のうえ、被災地の 皆様のお力になって頂けますようお願い申し上げます。

さて、2月はロータリーの「平和構築と紛争予防月間」です。ロシアがウクライナへの本格的な軍事侵攻を開始したのが2022年2月24日です。それから2年が経ちますが、先行きは見えぬまま続いています。その後、イスラエルとパレスチナのハマスとの大規模な戦闘が始まり、本当に多くの尊い命が失われています。

1905年2月23日は、ロータリーの創始者ポール・ハリスが、 友人3人と最初に会合をもった日です。この2月23日を祝う 創立記念日は、「世界理解と平和の日」(World Understanding and Peace Day)として遵守されます。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければならないことになっています。また、国際ロータリーの理事会は、この2月23日に始まる1週間(2月23日~3月1日)」を「世界理解と平和週間(World Understanding and Peace Week)」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しています。

「平和構築と紛争予防」はロータリーの重点分野の一

つです。しかし、「平和」といってもどこか漠然としていて、 ロータリアンとして具体的にどんな活動をすればよいのか、 とお考えの方もいる事と思います。

ロータリーのブログ"ロータリーボイス"の中に「平和構築と紛争予防」という活動カテゴリのコンテンツがあります。そこには"「どうしたら平和構築に寄与できるか?」その答えはロータリーにあります"として、5つの行動が紹介されています。1つ目はグローバル補助金などを活用してのプロジェクトの支援。2つ目は、ロータリー平和フェローシップを通じた次世代のピースビルダーの育成。3つ目は経済平和研究所(The Institute for Economics and Peace)との連携を通じ、積極的平和アカデミーが提供するオンラインセミナーで平和について学ぶこと。4つ目は各地区、クラブ単位で平和フェローシップや、インターアクト、学友などを交えて平和についての対話を促す機会を作ること。5つ目は青少年交換留学生などを推進し、国際的な友情を育むことです。

皆様のクラブにおかれましても、ポール・ハリスが友人3人と最初に会合をもった、この2月23日を祝う創立記念日に想いを馳せ、「平和」について「何ができるか?」を考える機会を作っていただければ幸いです。



私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー

2013-2014年度 ガバナー

松良 千廣

Chihiro Matsura

私は一度退会経験をしている不良会員であることを、皆 さんはご存知だったでしょうか。

「もう一度入りませんか」と2年後会長からの声がかかり、ある一点だけの条件を提示したところ、間もなく実現したので再入会を致しました。

ある時、「クラブ組織の一番の特徴は、皆で同じ会費を 払っているのだから会員間には上下は無く、完全平等であ ることだ」と教えてくれたRI理事経験者がいらっしゃった。 私はなるほどと思い、それ以後ロータリーで上からモノ言う 先輩の言うことは一切聞かないことにした。残念ながらたま には上からモノ言う方がゼロではなかった。確かに手続き 要覧には肩書によって紹介される順番の記載はあったが、 早い順に紹介された会員の言うことを聴けとは書いていな かった。クラブも地区も任意団体であって法人格は持って いないので事故でもあって損害賠償請求される時には組 織の長が個人で責任を取らなければならない。PTAや同 窓会組織と同じである。よって私は「ガバナーは1年経った らただの人」と言いながらガバナーをやっていた。パストガ バナーというのは権限を表すタイトルではない。確かにパス トガバナーは諮問委員会を構成してガバナーにアドバイス をする機会があるが「ガバナーの権限を損ねるようなことを

してはならない」との添え書きがある。ガバナーが諮問していないのに注文をつけるのは間違いと言わねばならない。よその地区の同期ガバナーが「あの諮問委員会とは一体何なんだ」とぼやいていた方が居た。諮問委員会は年に一回は開かねばならないが、ガバナーエレクトが国際協議会の報告をする時だけである。パストガバナーには権限も責任も無いのである。

ロータリーの目的に世界平和がある。その中でポリオの 廃絶に尽力して来たのは誠に頭が下がるのだが、テロが 多い地域の廃絶がなかなか実現しないという。ジハードと いう言葉で戰争を肯定する文化がある地域である。その 地域では戦争をするのは男に決まっている。

多数の男が戦死するために、男が足りなくなって一夫多妻制になったとも聞いている。この宗教の改革が出来れば世界平和の貢献にもなるのではないだろうか。一夫多妻制の話をじっくり聞いたことがあるが、厳しいのは完全平等性で一人にベンツを買うなら全員にベンツを買わねばならない。又、一番新しい嫁と長い時間を過ごすことも禁止だそうである。羨ましいと思っている場合ではない。

「私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー」

パストガバナーからのメッセージを掲載致します。

近年、世界の情勢も情報化社会も急速に変化している中、ロータリーにつきましても同様のことが言えるのかと思います。当地区のロータリアンの皆様におかれましては、それぞれロータリーについて考え、それぞれの奉仕活動にご尽力されていることと思いますが、一方でその急激な変化から、ややもするとロータリー活動において迷いが生じている会員の方々もいらっしゃるかと思います。

そこでこの度、パストガバナーの皆様からRI第2520地区の会員

の皆様への道標として「私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー」というテーマで寄稿をお願い致しました。内容につきましては、ガバナー就任時に重点を置いていたこと、良かったことや苦労したことなどのエピソード、また、近年のロータリーについて考えること、ロータリアンに対するエールなどで地区ロータリアンの皆様を元気づけて頂ける様にお願い致しました。

私も楽しみに読んでいきたいと思います。

(2023-2024年度ガバナー 森川 昭正)







国際ロータリーで学んだこと

2014-2015年度 ガバナー

山口 淑子 Toshiko Yamaguchi

2014-15国際ロータリー第2520地区のガバナーをつ とめさせていただきました。2011年1月31日、私は60歳、 還暦になりました。この時これからは社会へのご奉公、 ご恩返しだと思いました。さて、その年3月に東日本大震 災、大津波が発生しました。私はこの時岩手県医師会 の常任理事を拝命していて、被災地支援で盛岡と沿岸 を愛車赤のプリウスで飛び回りました。制限速度も守ら ず、車の後ろに京都ナンバーのパトカーがびったりつい たこともありました。大忙しでした。この時の車中でノート ルダム清心女子大学の渡辺和子様のお話をお聞きしま した。「置かれた場所で咲きなさい」というお言葉でし た。渡辺様は226事件でお亡くなりになった渡辺大臣の

娘さんです。奥州の斎藤記念館でそのお写真を見てお りドッキリしました。その翌年、国際ロータリー2520地区 のガバナーに推挙されこの時、この方のお言葉が目に 浮かびました。2014年7月にガバナー年度が始まりまし た。いろんなことがありました。サンディエゴでの国際会 議で34地区のガバナーさんとの出会い、親睦を重ねそ の後も続いています(新型コロナ感染症が邪魔をしまし たが)そしてたくさんの奉仕をさせていただきました。ロー タリーは奉仕と親睦、そのものです。私はロータリーが大 好きです。ロータリーに育てられた部分が多いです。こ れからも活動を続けたいです。



パストガバナーからのメッセージ掲載予定

2023年 8月号	白倉義則パスト・伊藤大亜パスト
2023年 9月号	皆川清パスト・菊地弘尚パスト
2023年 10月号	小川惇パスト・桑原茂パスト
2023年 11月号	笠井昭彦パスト・八谷郁夫パスト
2023年 12月号	笹氣光祚パスト
2024年 1月号	菅原一博パスト・小野寺則雄パスト

2024年 2月号	松良千廣パスト・山口淑子パスト
2024年 3月号	菅原裕典パスト・濱守豊秋パスト
2024年 4月号	藤﨑三郎助パスト・田中堯史パスト
2024年 5月号	鈴木賢パスト・伊藤智仁パスト
2024年 6月号	鈴木俊一パスト・天沼久純パスト

『平和構築と紛争予防月間』によせて 一緒方貞子さんに捧げます —

国際ロータリー第2520地区 2023-2024年度 ロータリー平和フェローシップ・学友会委員会

委員長 梶浦 正 Masashi Kajiura



近年の世界情勢は複雑で混迷の時期に来ているともいえる。貧富の差が世界中で年々増加している今日、資本主義経済も行き詰まりに来ているのかもしれない。民主主義国家と唱えていても独裁政権のもとでは市民の声は届かない。共産主義国家においても未だに貧富の差は縮まるどころか広がる一方だ。そのような世界の現実の中でどうすれば世界平和構築を考えればいいのだろう。

各地域にはそれぞれの歴史と文化があるが、どれほど 私たちは他の地域のことを知っているのだろう。そこに根 本的な問題があるように思える。今やインターネットの普及 などで、グローバル社会と言われるが、本当に遠い人々の 社会を理解しているのだろうか。 ロータリー活動は現地を確認して、実際にその地域で必要としている支援を行っている。このことが本当に大事なことで、お互いの理解のもとで支援活動を行っている。ロータリー財団奨学生だった緒方貞子さんはどんな危険な地域でも現地に足を運び、その地域の状況を確認して、難民支援を行っていた。それはロータリーで培った精神によるものだろうと思う。

宗教や経済の違いを超えて、離れた地域の実情を理解することがお互いの理解を深めることとなり、紛争を起こすことのない平和な世界を築けるようになるのではないだろうか。私はロータリーが緒方貞子さんを輩出したことを誇りに思う。







ワールドポリオデイ フォトコンテスト2023入賞



仙台奥羽ロータリークラブ フォトコンテスト2023入賞

仙台奥羽ロータリークラブ 会長 菅原宣和 Norikazu Sugawara

この度、表記のフォトコンテストにて当クラブの出品作品「木!(Kev) of End Polio |がロータリー財団委員長賞を受賞致しました。ポリオウ イルス撲滅のためには、ワクチン接種のみならず、衛生環境の整備が 絶対必須条件となります。感染症のホットスポット国では水資源の開 発・整備が十分とは言えません。日本にはかつてアフガニスタンで水利 事業を行い、地区の衛生環境向上に大きな貢献をした中村哲先生が いらっしゃいました。偉大な中村哲先生に学び、ポリオ撲滅のために水 資源開発を提案することこそが、日本人としてのポリオプラスの精神で はないでしょうか?当クラブでは自然環境保護活動とポリオ撲滅事業を 同一の目線でとらえ、毎年10月の日曜日に仙台近郊の山稜、蕃山に登 山を行う、「Camino de Banzan Charity Hike」を企画しています。 この企画では参加した会員、一般市民全員から寄付を募り、全額を ロータリー財団に寄付しています。今回の写真は、今年2回開催され たハイクの最終組による撮影です。水資源のシンボルである木に同化 したメンバーが、「あと少し」のポーズで登場し、ポリオ撲滅と水資源保 護を呼び掛けています。



Camino de Banzan Charity Hike



Rotary (仙台奥羽ロータリークラブ







「木!(Key) of End Polio」

第1分区 インターシティミーティング報告

第1分区ガバナー補佐 ニ戸ロータリークラブ 佐々木 裕子 Yuko Sasaki

12月16日、年の瀬の大変忙しい中、第一分区のIMを 二戸クラブをホストクラブとして開催いたしましたところ、 森川ガバナーはじめ多くの会員に参加して頂き盛大に 開催させていただきましたことに心より感謝申し上げた いと思います。また、森川ガバナーより「危機管理」につ いてお話しいただけました事、改めて御礼申し上げま す。昨年度の第一分区のIMのテーマは「ロータリーを 知り、ポリオを知り、ウクライナを知って、支援する」とい う、大変大きなテーマでの開催でございました。反響も 大きかったと思っております。ウクライナの方々に、そして 戦闘下にある国々の方々に、早く平穏な日々が訪れる事 を祈るのみでございます。昨年度は大きく、支援するとい うテーマを掲げていただきました。そこで今年度は、ロー タリー財団の補助金を使っての支援を第一分区の皆さ んと考えてみたいと思い、財団への寄付と共に、地域へ の支援を、という思いで「ロータリー財団と共に元気な地 域創り」をテーマにさせていただきました。第一分区の 各クラブでも色々と補助金活用をされておられます。二 戸クラブでの漆の植樹もその一つでございます。財団 の補助金を使って漆の植樹をさせて頂いた事が、二戸 市でどのように受け止められているか、今回のIMの中 での、二戸市浄法寺総合支所長姉帯敏美氏の講演、 又全国より漆の魅力に魅せられて浄法寺漆(漆かき、ウ ルシ苗木生産、そして全国の文化遺産等の保全)に 係っておられるお三方によるグループディスカッションを 聞いていただき、それぞれの地域に有効な補助金活用 を考えていただけたのではと思っております。二戸市で は「漆・うるわしの杜作り」というテーマで次世代へつな げる事業をおこなっておりますが、二戸クラブも約7年ぐ らい前に市と「漆の林作りパートナー協定」を提携させ ていただき、地域の為にすこしでもお役に立てればとの 思いで、財団の補助金を活用して参画させていただき、 以来毎年の漆の植樹にもお手伝いさせていただいてい るところです。財団の補助金活用の1つの例として二戸 クラブの取組みを発表させて頂いた事が、財団への寄 付のこと、そして今後のクラブ活動のことを考える一助 になればと思います。











2024年 国際協議会 出席報告



佐藤 剛ガバナーエレクトご夫妻

ガバナーエレクト 水沢ロータリークラブ

佐藤剛

Tsuvoshi Sato

新年早々の1月6日(土)羽田空港を出発、Houstonで乗り換え、無事オーランドに到着しました。車窓から広大なディズニーランドの敷地、看板を見たのが唯一の観光となりました。皆でハンバーガーレストランに行くも、完食者は皆無で、その大きさを写真に収めるのがやっとでした。地区協議会会場のRosen Shingle Creek(ホテル)も実に広大で館内を歩くだけでも相当な運動となるレベル。敷地内のゴルフ場にはワニの姿も見る事が出来ました。ホテル内にはレストランはもとより、24時間開店している通称コンビニもあり重宝しました。ただ、現在の円安は、換算するとやりきれなさが脳裏をよぎり、財布の紐が固くなった次第です。

朝9時から、時には午後2時台から、7回の本会議が開催されました。そして、その前後には7回の分科会、1回のワークショップが開催されました。分科会はほぼ日本人だけで開会されましたが、せっかくオーランドまで来て世界中の仲間といるのに、、、との残念感を抱きました。今のスマホに搭載されている自動翻訳機や通訳ソフトは実用に堪える性能ですから、せっかく海外の同級生(同期エレクト520人から530人)と交流可能なのに、という「勿体な

い感」大ありでした。

そんな思いの一方で、我々参加者及びパートナーは、 日本事務局はじめ旅行会社の方々の懇切丁寧な通訳 に本当に様々助けて頂きました。またラーニングファシリ テーターを務められた経験豊富なパストガバナーの皆様 にも本当に多くの事をご教授賜わりました。ただただ感謝 です。

食事内容に関しては、ひたすらしょっぱく、野菜不足に悩ませられながらも、一週間お世話になりました。私含め同期ガバナーの誰一人も醤油を持参してこなかったことを大いに反省した次第です。

夫婦でまる一週間のロータリー漬け生活を体験してくることが出来ました。心から、どうもありがとうございました。





青少年交換(長期·短期) 第1・2回 オリエンテーション

青少年交換(長期)委員長 花巻ロータリークラブ

佐々木 史昭 Fumiaki Sasaki



2023-24年度当地区の青少年交換プログラムは、7月に 応募開始、10月23日に選考会を行い、長期生2名、短期生 8名を決定、12月10日に長・短合同で第1回オリエンテーショ ンを開催しました。交換生10名に加え、保護者、所属高校、 スポンサークラブなど多くの関係者にご参加頂き、ロータ リークラブの基礎知識、青少年交換プログラムの概要、 ROTEX報告ビデオ視聴、チームメンバー確認、今後のス ケジュール確認等を行いました。1月13、14日には第2回オリ エンテーションとして、青少年交換OB生10名と現在当地 区に滞在している長期IB生3名一緒に、奥州市水沢グラ ンドホテルで宿泊研修を行い、青少年奉仕副委員長麻生 菜穂美さんからROTEXの経験も踏まえた青少年交換プ ログラムへの心構え、英語学習、日本文化の誇り等につい

て貴重な講演を頂き、佐藤剛ガバナーエレクトには米国フ ロリダ州のガバナーエレクト会議から帰国されたその足で 駆けつけて頂き、ロータリークラブの魅力、英語の重要性、 笑顔や表情の大切さなど、厳しくも笑い溢れる講演を頂き ました。長期間海外に生活する場合の女性特有の問題に ついての研修も行われ、宿題だった3分間英語スピーチも、 能面→表情豊か、読み上げ→暗記、形式的→臨機応変 に徐々にレベルアップしました。私も長期委員長として「日 本の歴史を海外から俯瞰する」というテーマでお話しさせ て頂きました。3月3日の第3回オリエンテーションを経て、短 期OB生8名は短期委員長佐藤仁さんを団長に、3月14~ 27日の予定で、米国オクラホマ州第5750地区を訪問する 予定にしています。



第1回 オリエンテーション



第2回 オリエンテーション







『狭き門』米山奨学生選考試験実施!

米山記念奨学会委員会 委員長 清水 努 (塩釜ロータリークラブ)



2024年度、奨学生選考試験が1月13日(岩手地区)20日(宮城地区)の両日行われ、受験生16名が自分の「夢」の実現に向け挑戦した。受験生の内訳は地域別では中国、韓国、モンゴルの三ヶ国、学校別では、東北大学、岩手大学等八大学の16名、選考基準は書類、面接審査からになっており、当地区の新規採用数は5.5人の狭き門、面接審査に先立ち、桑原米山記念奨学会理事より、ユーモア溢れる激励の言葉に、受験生も緊張がほぐれた様子だった。各面接員の質問に、受験生の面々は真剣な眼差しで答えていた。受験生の一人は、短時間の中で「自分の思いをどう伝えたらよいのか大変だった。あとは「祈るだけ」と清々しい顔で会場を後にした。選考内定結果については、指定校より受験生に通知される。受験生の皆様、お疲れさまでした。





奨学生レポート

2022年12月1日-2024年11月30日 ロータリー財団グローバル補助金奨学生

石川 智彦

Tomohiko Ishikawa

10 月上旬頃までは暖かくほとんど半袖で過ごしておりましたが、最近は少しずつ冷え込んでまいりました。まもなく留学開始から一年が経過するところで、私自身の研究もようやく少しずつではありますが進捗が得られ始めています。妻は9月から English language schoolに通い始めました。娘は今年の1月から preschool に通っていますが、当初はなかなか通園したがらなかったのが、最近は友達の名前も覚えて楽しく過ごせているようです。

ロータリーとの関わりとしては、メインホストである Ms. Loretta と近況報告のために近日中に合うためのスケジュール調整を行っているところですが、9~10 月はクラブ会員の方々と直接お会いする機会がありませんでした。11~12 月はクラブ関連のイベントが複数あるそ

東北大学大学院修了。カリフォルニア大学 サンディエゴ校薬学部ムアーズがん研究所 ホスト地区:5340地区(米国カリフォルニア州)

ホストRC:La Jolla Sunrise RC

うなので、極力参加してクラブ会員の方々との親睦を深めて行きたいです。また11月いっぱいで留学開始から一年経過しますので、いずれ一年間の成果報告などを行ってまいりたいと考えています。



9月28日に行われた所属ラボのannual retreat終了後の集合写真。 ラボメンバー全員が各自のプロジェクトについて進捗報告を行っ た。私は向かって右下です。



OOTAR

国際ロータリー第2520地区 2023-24年度

地区大会のご案内



世界に希望を生み出そう

「希望の苗を植えていこう ~Let's go plant a seedling of hope~」

世界、ロータリーは急激に変化しているように見えます。しかしロータリアンが目指しているものの中核は変わっていません。新しい時代にあった変化をしていくことは大切ですが、それは決して過去を置き去りにするものではなく、過去を敬い未来を育んでいく、まさに「温故知新」です。

今年度ゴードンR.マッキナリーRI会長テーマは「世界に希望を生み出そう」です。東北の米どころ、岩手・宮城らしく、先輩ロータリアンの皆さまを敬い、その教えを大切に素敵な未来への希望の苗を植えていけるような地区大会にしたいと思います。

2024

4月19日(金)

親睦記念ゴルフ大会

【会場】泉パークタウンゴルフ倶楽部

会長·幹事会

4月20日(土)

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 【会場】ホテルメトロポリタン仙台

4月21日(日)

大会本会議 【会場】ホテルメトロポリタン仙台

ホストクラブ 仙台宮城野ロータリークラブ



国際ロータリー第2520地区 2023-2024年度ガバナー 木木







初春の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素よりRI第2520地区のロータリー活動に対し、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さて、別紙ご案内の通り令和6年4月20日(土)、21日(日)の両日にRI第2520地区の2023-2024年度地区大会を開催する運びとなりました。今年度の地区大会テーマは、「苗」を植え、育て、収穫する方法を先人から学び、今の気候や世界の変化に順応すべく新しい方法を取り入れて、地域の皆様のお腹が、生活が、より満たされるようにという思いを込めて「希望の苗を植えていこう!~Let's go plant a seeding of HOPE~」と致しました。今年度のゴードンRマッキナリーRI会長のテーマは「世界に希望を生み出そうです。東北のどころ、岩手・宮城らしく、先輩ロータリアンの皆様を敬い、その教えを大切に、素敵な未来への"希望の苗を植えていける"ような地区大会にしたいと思います。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

敬具

2023-2024年度 RI会長代理・第3地域RRFC



RI第2720地区パストガバナー 永田 壮一様

プロフィール

所 属:熊本城東ロータリークラブ 職 業:医師

ロータリー歴

1994 熊本城東ロータリークラブ入会 2006 熊本りんどうロータリークラブ

特別代表

2008-2009 熊本城東ロータリークラブ会長

2017-2018 RI第2720地区 ガバナー

2018-2021 第3地域 ARRFC 2021-2024 第3地域 RRFC

地区リーダーセミナー講師 ~今こそ、クラブ奉仕を!~



RI第2800地区パストガバナー 鈴木一作様

プロフィール

所属:寒河江ロータリークラブ 職業:眼科医

ロータリー歴

2017-2018 RI2800地区ガバナー 2019-2020 RI2800地区研修リーダー

2019-2020 RI研修リーダー

2022-2024 ロータリーの友委員会副委員長・

ロータリーの友事務所理事

2023-2026 R I 2800地区

規定審議会代表議員



パラスポーツコンサルタント (元 車いすバスケットボール) 藤 井 郁 美 様



■生年月日:1982年11月2日生

15歳の時に悪性骨肉腫を発症し、右大腿骨、膝を人工関節に置換。高校のバスケ部顧問に車いすバスケの存在を教えてもらい、20歳から本格的に始めた。2016年以降、数々の大会で日本女子代表のキャプテンとしてチームをメダル獲得に導いた。東京2020パラリンピック競技大会にもダブルキャプテンのひとりとして出場。その後、2022年1月に現役引退。現在は電通デジタルの社員として、所属アスリートの支援やパラスポーツ普及に向けた広報などの仕事をしながら新たなキャリアを歩んでいます。

仙台フィルメンバーによる スペシャルコンサート



1973年に宮城フィルハーモニー管弦楽団として創立。1989年仙台フィルハーモニー管弦楽団に名称を変更。2011年の東日本大震災では数ヶ月間活動を中止せざるを得ない状況となったが、室内楽

等で音楽を被災者のもとに届ける活動を展開し絆を紡いだ。本拠地である 日立システムズホール仙台での定期演奏会をはじめ、特別演奏会、全国小 中学校訪問演奏会、また「仙台国際音楽コンクール」のホストオーケストラと して出演、「仙台クラシックフェスティバル(せんくら)」でも広く市民に親しまれ るなど、「杜の都」の音楽文化における中心的役割を担っている。2023年に 創立50周年を迎えた。

【仙台フィルハーモニー管弦楽団 Sendai Philharmonic Orchestra】

仙台育英学園高等学校 文化会学芸部 書道部



1990年10月1日、現顧問の渡辺章紀とその友人で創部。今年で創部34年目を迎える。作品制作では2024年2月、書の甲子園と言われる第32回国際高校生選抜書展、団体の部で3度目の全国優勝をし、個人の部では2度目の文部科学大臣賞を受

賞。その他、全国高等学校総合文化祭などにも宮城県代表として参加している。また、書道パフォーマンスでは、毎年7月に実施される「書道ガールズ」で有名な書道パフォーマンス甲子園に2年連続出場。昨年実施された第16回大会では全国5位入賞。また今年1月に実施された第3回全国高等学校書道パフォーマンスグランプリでは、3年連続優勝をする。その他、人気アーティストWACCIのミュージックビデオを担当、宮城県警察の飲酒運転根絶パフォーマンスなどにも取り組んでおり、常に夢と希望を追い求めている。

おばら ゆうき 小原 雄樹 2024.1.4 入会 旋盤加工業



ひろの いっせい **廣野 一誠** 2024.1.11 入会 漁具販売



さとう じゅんいち 佐藤 淳一 2024.1.1 入会 電気工事



わたなべ こうたろう **渡辺 光太郎** 2023.12.7入会 建築業



仙台RC いのうえ よしゆき 井上 善行 2024.1.16入会 外食チェーン



もとき ひろあき **元木 宏昭** 2024.1.11入会 ホテル



むらかみ ゆき **村上 由紀** 2023.10.1入会 アナウンサー

計報

お祈り申しあげます。



まつおか かつし 松岡 克之 2024.1.1ご逝去(享年78歳) 1986.1.11 入会

クラブ	氏 名	職業分類	退会日
仙 台 泉 R C	橋本 啓一	一般廃棄物	2023.12.11
仙台レインボーRC	熊 坂 成 伺	葬 儀 業	2023.12.15
仙 台 R C	上 村 義 治	廃 棄 物 処 理	2023.12.19
仙 台 R C	伊 藤 真 市	外食チェーン	2023.12.19
盛岡滝ノ沢RC	阿 部 俊	医療コンサル	2023.12.27
盛岡滝ノ沢RC	上小林 和則	保険代理業	2023.12.27
盛岡中央RC	佐 藤 浩 秋	財務コンサルタント	2023.12.31
花巻南RC	川邊助之	プレス加工	2023.12.31
北上西RC	小 林 輝 夫	農業	2023.12.31
北上和賀RC	佐 藤 貞 充	建築材料販売	2023.12.31
古川RC	髙橋 郁朗	内 科 医	2023.12.31
加 美 R C	青 砥 利 浩	土木工事業	2023.12.31
利 府 R C	阿 部 鄰	不 動 産 業	2023.12.31
仙 台 泉 R C	小 野 寺 洋	不動産賃貸管理	2023.12.31
仙 台 南 R C	淀 華恵	ホ テ ル	2023.12.31

■ロータリー財団

釜石東RC 川崎 富久治 仙台宮城野RC 森川 昭正 水 沢 R C 佐 藤 剛 マルチプル・フェロー 戸RC 小野寺 則雄 沼 R C 大友 岩 浩 幸 仙台泉RC 時 準 雄 花 泉 R C 菅 原 秀 雄

寄付分類	所属クラブ	氏 名
	岩 沼 R C	松浦 有里
	- 	重提 正弘

■ロータリー米山記念奨学会

寄付分類	所属クラブ	氏 名		
	仙台泉RC	菅原 裕典		
	岩 沼 R C	大友 浩幸		
	岩 沼 R C	渡辺 真多		
 米山功労者マルチプル	佐 沼 R C	猪股 育夫		
不出効力もマルナンル	大河原RC	藤江 裕佳里		
	仙台泉RC	萱場 久美		
	仙台泉RC	前田 俊一		
	仙台泉RC	時 準雄		

2023年12月認証

2023年12月認証

寄付分類	所属クラブ	氏 名	
米山功労者	釜石東RC	河東 眞澄	
	釜石東RC	鈴木 勝	
	岩 沼 R C	松浦 有里	
	仙台泉RC	中嶋均	
	北上西RC	菅原 浩一	
米山功労クラブ	築 館 ロータリークラブ		

、財団寄:

付





第 2 分区 |

北上西ロータリークラブ

開催日:2023年10月21日(土) 場所:諏訪神社及び北上市内

震災後に北上市の諏訪神社に石碑を建立して以来、その石碑とその周辺を清掃し、北上市内を歩きながらごみ拾いをしました。インターアクト生からは、朝からの活動に町もきれいになり、すがすがしい気持ちになったと感想をいただきました。



第] | 分区 |

盛岡ロータリークラブ

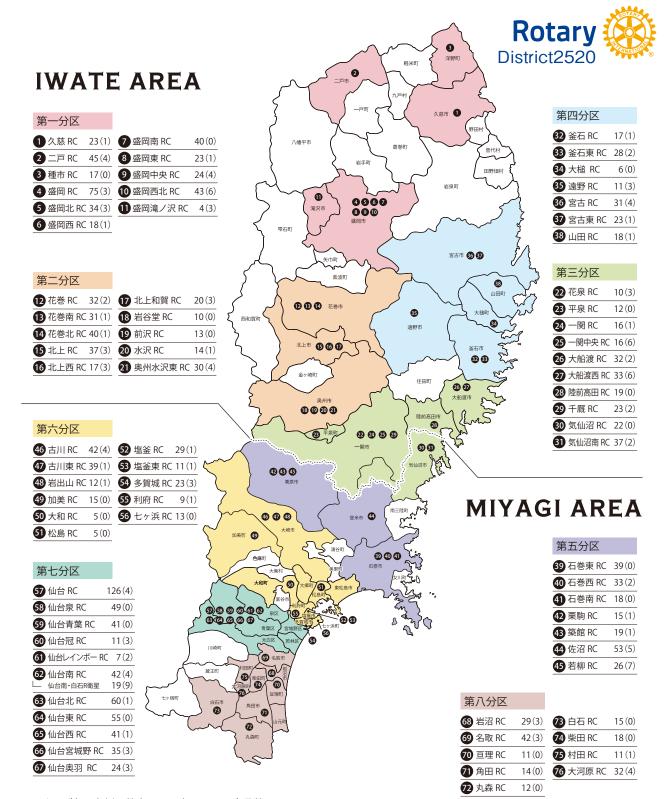
開催日:2023年12月15日(金) 場所:盛岡市中央公園緑地

創立85周年を記念して、盛岡市中央公園内緑地にサクラの植樹を行いそのあと、付近の清掃活動をいたしました。 小雨の中の記念植樹となりましたが、それもまた思い出に残る記念植樹となりました。



2023-2024年度 行事予定表(2:3月)

	月	日	曜日	行 事	場所		
	2024年						
		10	土	後期会長幹事会	大崎生涯学習センター(パレットおおさき)		
		17	土	第七分区インターシティミーティング(仙台RC)	ホテルメトロポリタン仙台		
	2月	18	В	米山記念奨学会奨学生終了式	江陽グランドホテル		
	2/7	23	金	2024-25年度地区チーム研修セミナー	アイーナ		
		24	土	盛岡RC創立85周年記念式典	盛岡グランドホテル		
ガバ		27	火	第1地域公共イメージ向上オンラインセミナー			
ナー		3	В	第3回オリエンテーション(長短合同)	常盤木学園高等学校		
年度					±	第六分区インターシティミーティング(松塩地区)	リフノス
			9		第八分区インターシティミーティング	サッポロビール(株)仙台工場 ゲストホール	
	3月	10	В	全国RYLA合同会議	AP八重洲 11階[Kルーム]		
	217	14	木	青少年交換(短期)派遣 (~27日)	オクラホマ州		
		23	土	第36 回全国ローターアクト研修会 山形大会(~24日)	山形テルサ		
		24	В	第二分区インターシティミーティング	ホテルグランシェール花巻		
		30	土	第六分区インターシティミーティング(大崎地区)	アインパルラ浦島		



※クラブ名の右側の数字は2023年12月31日会員数

()内は女性会員数【合計2,044名(147)】

〈編集後記〉

コロナ終息からの新しい1年の始まりと期待したのも束の間、元旦に能登半島を大地震が襲い、またも多くの人命が奪われました。ここに深い哀悼の意を表し、ロータリアンとして、また大地震を経験した者として被災者の方々へ寄り添って行くことが使命と思います。

ガバナー月信編集長 佐藤 優昭

国際ロータリー第2520地区 2023 - 2024年度 ガバナー事務所

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-1-8 第一日本オフィスビル8階4号 開所時間/月〜金 9時〜17時(土・日・祝日休み)

TEL 022-224-0151 FAX 022-224-0152 E-mail:ri2520-sendai@sage.ocn.ne.jp